



現役医師が開発。あらゆる電子カルテに1タップで連携！

## メルプ WEB 問診

現役医師自らが開発をしたWEB問診ツール。あらゆる電子カルテに1タップで連携し、医院経営のペーパーレス化を推進するとともに、受付の負担・転記作業を1/30まで削減します。また、なじみ深いチャット形式のUIで患者さんも直感的に利用が可能です。



### サービスのベネフィット

- 現役医師が自ら開発したWEB問診システム。
- カスタマイズしたWEB問診を電子カルテに自動連携。
- 受付の負担と待ち時間を1/30に短縮。
- 直感的な操作が可能なチャット形式での問診回答。
- 実際の医療機関が使っている問診を「問診マーケット」で公開。利用することが可能。

### サービスの利用事例

#### 【各種記事をご覧ください】

- 1日内視鏡20件、外来80件をこなす消化器内科に必須のメルプWEB問診とは？  
～医療事務3人分の人件費を1.5万円のサービスを代替え！～  
<https://monshin.melp.life/users/ichikawa-suzuki-clinic/>
- 良質な問診が理想の診察の扉を開く（第1回）  
<https://note.com/melp/n/nbc76b802b40d>
- 実際に医療機関でメルプWEB問診を使ってもらった  
<https://note.com/melp/n/n3f999f3fe0aa>
- 動物病院での活用  
<https://monshin.melp.life/melpblog/animal-hospital/>

### AWS 選定のポイント

- セキュリティの強固さ。
- 他医療システムでの利用も広がっているため。

### サービスのターゲットと効果

#### 【医療機関】

- ペーパーレス化を推進することが可能。
- 事前に患者さんに問診を回答頂くことによりスムーズな案内や診察が可能。
- 事務工数も削減できるため、人件費削減につなげることが出来る。
- 発熱に関する問診を作成することにより、事前にコロナ疑いの患者のスクリーニングが可能。
- 署名機能もあるため、予防接種等も可能。

- 受付の負担と待ち時間を1/30に短縮
- 医院の仕組み次第だが、数人分の医療事務の費用を削減  
(<https://monshin.melp.life/users/ichikawa-suzuki-clinic/>)

#### 【患者】

- どこからでも問診に回答ができる。
- 子供がいる場合は、事前に親が回答し、祖父母等が医院につれていくなども可能。